



## People on the Pound: Saint George

Let's continue looking at the people who grace the paper currency of my home country of England. I would like to apologise; In my last article I stated that Sir Isaac Newton was the first person, who was not the monarch, to be printed on a one pound note. That is not true! The person to have that honour in 1914 was Saint George, the patron saint of England. Saint George is also known as Saint Georgios (as well as other variations in other languages), which is what he is called in Japanese. Coincidentally, the person



図1 Saint George and the dragon on the one pound note (1914-1918)  
1ポンド紙幣に描かれた聖ジョージと竜(1914-1918年)

belief, a Greek man in the Roman army who was born in the 3rd century and died in 303AD. He is the patron saint of England as well as some other countries, regions, and cities of the world. (These are Bosnia and Herzegovina, Bulgaria, Georgia, Ukraine, Malta, Ethiopia, the regions of Catalonia and Aragon, and the cities of Moscow and Beirut. There are several other regions, cities, universities, professions, and organizations that have claimed him as their patron too). He was a roman soldier but was persecuted, tortured, and eventually killed for being a Christian. His martyrdom was supposed to have converted many people to Christianity. He was canonised in the 5th century but the specific details of his actions are unknown. The collection of his intercessory miracles began in the medieval period, many hundred years after the fact. His most famous story, that of the defeat of the dragon, was not associated with him until the 11th century.

The story says that an angry dragon was terrorising the city of Silene, Libya, when Saint George arrived there. To stop the dragon from destroying the city, the people offered two sheep a day to the dragon, but when the sheep were not enough they were forced to sacrifice humans, elected by the city's own people. Eventually, the king's daughter was chosen to be sacrificed, and no one was willing to take her place. Saint George saved the princess by slaying the dragon with a lance. The king was so grateful that he offered George treasures as a reward for saving his daughter's life, but George refused them and insisted they be given to the poor. The people of the city were so impressed by Saint George's actions that they all converted to Christianity and were baptized. There is a long standing respect of him by a number of religions (Christians, Muslims, Druze, and some Jews). He upholds the values of the exemplary man and warrior, including strength in adversity, protection of the weak, and bravery. Even though he probably didn't slay a dragon, I still really like Saint George. Most details of his life are unknown and in some regards he can be considered a semi-mythological figure. Recently only historical figures are featured on bank notes. I think it would be good to have other figures on money again, like King Arthur or Robin Hood. What do you think? Do you think we should have the legendary heroes and saints of old on our money?

こんにちは皆さん。私の母国の紙幣に描かれている人物を、引き続き見ていきましょう。最初に謝らなくてはなりません。前回の記事で、アイザック・ニュートン卿が国王以外で初めて1ポンド紙幣に肖像が描かれた人物であると述べました。それは嘘です！1914年にその栄誉に浴したのはイングランドの守護聖人である聖ジョージでした。聖ジョージは他の言語ではさまざまな呼び方がありますが聖ゲオルギオスとしても知られており、日本語ではそう呼ばれています。偶然にも、図1の右側の人物はジョージ5世であり、王室の伝統に従って、彼は確かに聖ジョージにちなんで名付けられています。聖ジョージは、定説によれば、3世紀に生まれ、303年に亡くなった、ローマ軍所属のギリシャ人男性でした。彼はイングランドだけでなく、世界の他のいくつかの国、地域、都市の守護聖人になっています。(ボスニア・ヘルツェゴビナ、ブルガリア、ジョージア、ウクライナ、マルタ、エチオピア、カタール、ニャ州とアラゴン州、そしてモスクワとバイルートの各都市です。他にも、彼を守護聖人として認めている地域、都市、大学、職業、組織が数多くあります。)彼はローマの兵士でしたが、キリスト教徒であるという理由で迫害され、拷問を受け、最終的には殺されました。彼の殉教によって多くの人々がキリスト教に改宗したと言われています。彼は5世紀に列聖されていましたが、具体的にどんなことをしたのかという詳細は不明です。数百年後の中世の時代に、彼が人々のために起こした奇跡についての情報の収集が始まりました。最も有名な物語であるドラゴン退治の物語は、11世紀まで彼と関連付けられていませんでした。

物語によれば、聖ジョージがリビアのシレネ市に到着したとき、怒り狂ったドラゴンが同市を恐怖に陥れていたといえます。ドラゴンが街を破壊するのを止めるために、人々はドラゴンに毎日2匹の羊を捧げましたが、羊が足りなかったため、街の人々によって選ばれた人間を犠牲にすることを余儀なくされました。結局、王の娘が犠牲にされることが決まりましたが、彼女の代わりとなる者は誰もいませんでした。聖ジョージは槍でドラゴンを倒して、王女を救いました。王様は大変感謝し、娘の命を救ってくれたジョージに褒美として宝物を差し出しましたが、ジョージは褒美を受け取ることを拒否し、宝物を貧しい人々に与えるよう主張しました。町の人々は聖ジョージの行動に非常に感銘を受け、全員がキリスト教徒となって洗礼を受けました。彼は、多くの宗教(キリスト教徒、イスラム教徒、ドゥルーズ派、一部のユダヤ教徒)から長年にわたり尊敬されてきた。彼は、逆境における強さ、弱者の保護、勇気など、模範的な男性や戦士の価値観を体現しています。おそらくドラゴンを倒したわけではないですが、それでも私は聖ジョージに憧れています。彼の生涯の詳細は不明な点が多く、ある意味では半ば神話的な人物とも言えます。最近では紙幣に描かれるのは歴史上の人物だけになっています。私の意見としては、アーサー王やロビン・フッドのような他の人物がお金に描かれていると良いと思います。皆さんはどう思いますか？伝説上の英雄や聖人が紙幣に描かれるべきだと思いますか？

## 第7回 町民シニア・レディースゴルフ大会

参加者募集

<b>募集人員</b>	先着60名(15組) ※セルフプレー	<b>プレー代</b>	9,000円(当日精算) ※70歳以下の方は、ゴルフ利用税 900円は各自で負担してください。 (プレー代に含まない)
<b>日時</b>	5月27日(火) 集合時間 午前8時15分(全員集合) スタート 午前8時50分	<b>食事代</b>	プレー代に含む(限定メニュー)
<b>場所</b>	グランディ軽井沢ゴルフクラブ	<b>*参加の申込方法は、教育委員会社会体育(B&amp;G海洋センター)・みよたゴルフガーデン・西軽井沢ゴルフ練習場に用意してある申込用紙に、氏名・生年月日・区名を記入し、お申し込み下さい。電話での申し込みはお受けできません。</b>	
<b>申込期間</b>	5月1日(木)～5月17日(土)まで		
<b>競技方法</b>	新ペリア方式(上限あり)		
<b>参加資格</b>	町内在住者 男性:60歳以上 女性:年齢制限なし		
<b>参加費</b>	1,000円(全員に賞品あり) ※参加費1,000円は、当日の受付時に納入してください。		

問い合わせ先 B & G海洋センター(32) 6114



## いきいき学級視察研修① 「ハッ場・天明泥流から学ぼう」

参加者募集

<b>日時</b>	令和7年度は防災を研修のテーマの柱にしました。 今回はハッ場ダムを語るうえで欠かせない江戸時代の天明3年(1783)の「浅間山の大噴火」や「悲劇の村鎌原」などハッ場ダム～鎌原観音堂までを巡る視察研修です。 歴史や文化を学びたい方など多くの方のご参加をお待ちしております。	<b>昼食場所</b>	食事処 さくら亭
<b>行先</b>	ハッ場ダム、やんば天明泥流ミュージアム、鎌原観音堂	<b>募集定員</b>	20名(定員になり次第締め切り)
<b>対象者</b>	町内在住者、在勤者	<b>申込期間</b>	5月14日(水)～5月23日(金) 午前9時～午後5時 (日・月・祝を除く)
<b>参加費</b>	3,000円(昼食代、入館料込)		※電話または窓口でお申し込みください。

問い合わせ先 教育委員会生涯学習係(32) 2770

出店者募集

## エコールみよたマルシェ(エコマル)

エコマルは地域の方々の交流促進を目指すエコールみよたのマルシェです。開催にあたり食品やハンドメイド作品など出店いただける方を募集します。

<b>【マルシェ詳細】</b>	<b>【出店にあたっての注意】</b>
<b>日時</b>	6月28日(土) 午前10時～午後2時
<b>場所</b>	エコールみよた エントランスホール
<b>【募集要項】</b>	
<b>出店者</b>	町内町外問わず
<b>出店費用</b>	無料
<b>販売形式</b>	キッチンカーまたは館内ブース販売 (ブースは長机2台程度)
	・食品を販売する方は、保健所からの許可証(営業許可書など)の写しを提出いただきます。 ・食品はエコール内での調理・加工はできません。 (キッチンカーを除く) ・古いマッサージなどの無形商品の販売はできません。
<b>申込方法</b>	下記までお問い合わせ下さい。
<b>申込締め切り</b>	5月23日(金) 午後5時まで



問い合わせ先 教育委員会生涯学習係(32) 2770  
E-mail: shogaku@town.miyota.nagano.jp